おうち地区 社協だより

編集・発行：総務部会　発行責任者：小野史朗　所在：相知2055-1（市民センター内）☎080-2775-4365

新春のごあいさつ

おうち地区社協　会長　小野史朗

新　年明けまして
おめでとうございます。

昨年も多くの皆様から香典返し寄付金を頂き、心より感謝し厚く御礼申し上げます。

頂戴しました寄付金により、各5部会では地区社協だより発行、お達者弁当配食サービス、防災教室を兼ねた健康ウォーキング教室、認知症理解の絵本教室、登下校見守り、寄り添い支援事業（高齢者の移動支援）などの幅広い活動を実施する事ができました。しかしながら、相知地区の福祉課題は、いまだ山積しており、今後も喜ばれ役立つ活動を継続して頑張っていく所存です。皆様におかれましては、ご理解ご支援のほど今年もよろしくお願いいたします。

私事で大変恐縮ですが、昨年３年振りに「相知くんち」が開催されました。コロナ禍の為心配することも多くありましたが、想像以上の賑わいで、たくさんの笑顔と子ども達や若者の歓声に相知町の未来は明るいと思え、改めて祭りの素晴らしさを感じ地域の絆の重要性を再認識した次第です。

結びに、素晴らしい一年になりますよう皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。

お達者弁当配食サービスの準備風景

＜高齢者・障がい者支援部会＞

10月6日　第2回目

11月4日　第3回目

民生委員の高齢者見守り事業を兼ねて約120食を配食しています。

80歳以上の高齢者のみ世帯1食200円で弁当配食サービスを受けられます。

この事業は年間5回の計画で末永く継続していきます。

心温まるご寄付 ありがとうございました

「社会福祉に役立ててください」と下記の方々から香典返しとしてご寄付をいただきました。ご逝去された方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、ご遺族様のご厚情に対しまして心より感謝を申し上げます。

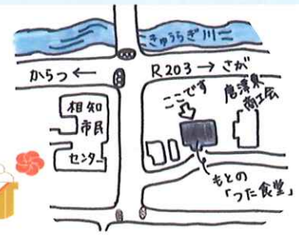
香典返し寄付者ご芳名(敬称略)令和4年9月1日～令和4年11月30日受付分

寄付者名	住所	故人名
江里敏彦	佐里下	江里八重野
小松久美子	田頭	小松一正
川西イツ子	坊中	川西正男
古賀晶子	天神一	古賀壽喜
小松富弘	伊岐佐上中	小松成幸
菊川れい子	中山	菊川保則
岡口秀司	大野	岡口　隆
米倉美代子	大野	米倉憲一郎
金嶽敏子	伊岐佐下中	金嶽　實
久我百合子	栄町	久我知良
草場恵子	牟田部	草場直紀
岡本王孝	平山下	岡本スマ子
三塩清子	浜白	三塩正昭
大草タカ子	佐里下	大草幹夫
松尾栄二	尾部田	松尾ミサヱ
江里克浩	佐里下	江里睦代
成住幸一	大野	成住敬一郎
松尾國弘	佐里上	松尾嘉子

相知町内の香典返し寄付金を受け付けています

受付時間　月曜日～金曜日
（祝日・お盆・年末年始を除きます）
午前10:00～午後5:00

受付場所　認定栄養
ケアステーション　テンジン
☎　050－3565－2822



「よくばり健康ウォーキング教室」「防災教室」 11/11（金）開催されました

主催：おうち地区社協（安全安心健康推進部会）
共催：相知公民館・相知あるき隊

鎮西町波戸岬にて
長距離班（4.1km）17名　短距離班（2.2km）9名
桃山天下一（1時間）　少年自然の家（30分）

天気に恵まれ、目的地（波戸岬海浜公園）に到着後、サザエのつぼ焼きに舌鼓をうち、楽しい時間をすごしました。

相知交流文化センターにて
防災講話：唐津市危機管理防災課

避難所での段ボールを使用した
椅子・ベッドの組み立て方
非常食の試食

災害大国「日本」の現状や災害時の対応を楽しく学び、進化した非常食の美味しさに驚きました。

2022相知っ子(-ω☆)キラリ

相知町各３校の活動や頑張っている児童生徒を紹介します！

「頑張ってます！伊岐佐っ子」☆キラリ　伊岐佐小学校

伊岐佐小学校では毎年、総合学習の一環で校内の樹齢170年以上とされるイチョウの木から落ちたギンナンを全校児童と先生が拾い集め、地域の施設へ販売する活動を行っています。昨年は売上の一部を、日本赤十字社「ウクライナ人道危機救援金」に寄付しました。

今年も校区内にお住まいの方にボランティアで銀杏洗いをしていただき、児童と先生で乾燥と袋詰めを行いました。5年生が代表してエルアンこども園、市民センター、交流文化センター、相知小、相知中、作礼荘などに出かけて販売活動を行いました。ご購入いただき、ご協力ありがとうございました。売上の一部を寄付しようと計画しています。

[illegible]や世界の役に立つようにしていきたいと考えています。

ONE TEAM（☆∀☆）相知小学校

「人権の花」運動

「おもいやりの花」を届ける！

4年生が一学期から取り組み、育てた花を市民センターや交流文化センターに贈りました。【笑顔の溢れる町にしたい！】【思いやりいっぱいの町にしたい！】の思いとともに届けました。

日本一

少年少女けん玉道選手権

北部九州地区予選で優勝し、東京で全日本大会へ初出場。緊張の中技を次々と決め、日本一に輝きました。

小学一年の昔遊び学習をきっかけに、今では百種類の技を習得しています。【２連覇を目指したい！】

5年　坂田　楓太（さかた　ふうた）

「公平な世界へ」

第11回唐津市青少年意見発表大会

6年　谷口　柚寧（たにぐち　ゆずね）

「私は、全ての人々が公平な世界をつくりたい。性別や国籍、そして障がいの有無などで差別されたり、自分がしたいと思っていることが満足に出来なかったりする世界は、誰にとっても生きづらい世界だと思います。

（中略）

どんな差別があるのか、差別をする人の心情を知り、そこから解決策を考え、人々の心のバリアを取り除き、差別や偏見がなくなるよう、自分が学んだことを多くの人に発信していきます。そして、同じ思いをもった人を一人、また一人と増やし輪を広げていきたいと考えます。」

手話を入れながら自分の思いを堂々と発表しました。

相知中学校(-ω☆)キラリスター

3年　福田有育（ふくだゆい）

七夕書き方会硬筆の部で県特選の快挙を達成しました。夏休みには何度も何度も練習を重ねました。

教室では学級委員として他の模範となる生徒で、皆から慕われています。

3年　古賀　優（こがゆう）

相知くんちでは友達に誘われ、一緒に獅子を演じました。

関西への修学旅行では実行委員長として3年生全体を率いました。

3期連続掃除長に立候補し、掃除の腕を磨きました。

2年　平田　空（ひらた　そら）

夏休みには何日もかけて校舎周りを掃きました。ボランティア活動を自然体でできる生徒です。

吹奏楽部ではチューバを担当しており、佐賀県のソロコンテストにも出場しました。

2年　小野杏那（おの　あんな）

夏休みにオーストラリアに留学し、英会話の力を磨きました。

見事な演説と人望で相知中新生徒会長に当選しました。

「自分がやりたいと思ったことは何でもやってみる」が信条です。

1年　鈴谷優來（すずたにゆら）

小学校1年生からダンスを続けており、音楽と振付がきれいにハマった時の気持ちよさが大好きです。Drip beatというチームを組み、ダンスコンテストで優勝しました。

学校では友達を大切にして、勉強も頑張っています。

認知症理解の絵本教室

地域・子ども支援部会

子ども達が高齢者や障がい者にも、気持ちを寄せる事ができるように願って『自分に何ができるかをみつめる』という学習を絵本を通して、行いました。

協力：相知おはなしの会「虹のポケット」民生・児童委員協議会　福祉員

11月22日（火）相知小学校　4年生36名　絵本「くしゃくしゃ笑顔とや・さ・し顔」

【何ができるか、考えました】

・同じことを何度も言っても、やさしく聞きたい。

・お父さんやお母さんの手伝いをして、そばで見守ってあげたい。

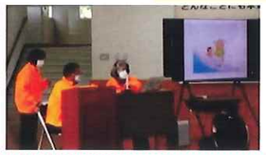
【何ができるか、たくさん考えました】

・やさしく支えてあげたい。

・道に迷っていたら助けたい。

・いいところを認めて、思いやりをもって話しを聞きたい。

11月4日（金）相知中学校　1年生54名　絵本「ぼくのおじいさんは冒険家」



【何がでるか、意見を出し合いました】

・認知症の人も同じ人間なので「同じ接し方」をしなければならない。どう接したらいいか分からなかったけど、優しく見守ることが大切だとわかった。

・安心して過ごせるよう、出来ない事を責めずに、出来ることを認めて笑顔が増える行動をしたい。

11月1日（火）伊岐佐小学校　3・4年生10名　絵本「くしゃくしゃ笑顔とや・さ・し顔」

【何ができるか、たくさん考えました】

・困っている人がいたら、勇気を出して話しかける。

・自分に出来ることがあれば、嫌がらずに進んで手伝う。

・座り込んで道に迷ってる人がいたら、荷物を持って、道を教えてあげたい。

・笑顔で優しい人になる。